

## 平成 26 年度沖縄振興公共投資交付金に係る成果目標

番号	成果目標	達成予定 年度	中間評価 年度	対応事業	参照情報
1	<p>【目標】 円滑化対策エリア内の特定道路において、信号機柱の改良、適正な位置への移設、標識・標示の整備を行い、交通の安全と円滑化を図る。</p> <p>【指標】 整備が必要な円滑化対策エリア内の信号機柱の改良・移設、標識・標示の整備率 (整備率=整備済箇所/要整備箇所×100) ※箇所を事業予算額に置き換えて設定し、算出</p> <p>【目標値】 現況値 0% 最終目標値 100%</p>	H26	—	A	
2	市町村立学校の構造上危険な状態にある建物の改築 (24校(15園))	H26	—	C-1のNo. 18~41	
3	市町村立学校の不適格改築(7校(5園))	H26	—	C-2のNo. 42~47 , No. 141	
4	市町村立学校の大規模改造(老朽)(2校(1園))	H26	—	C-3	
5	市町村立学校の大規模改造事業(質的整備及び統合)(のべ15校)	H26	—	C-4のNo. 54~63 No. 66~67 No. 142~143 C-5のNo. 53	
6	市町村立学校の屋外教育環境の整備に関する事業(運動場)(3校)	H26	—	C-6のNo. 73~76	
8	幼稚園の園舎の新增築(15園)	H26	—	C-13	
9	学校給食施設の新増築(3箇所)	H26	—	C-16のNo. 94~95, 149	
10	学校給食施設の改築(3箇所)	H26	—	C-17のNo. 97~99	

## 平成 26 年度沖縄振興公共投資交付金に係る成果目標

番号	成果目標	達成予定 年度	中間評価 年度	対応事業	参照情報
11	市町村立学校の学校水泳プールの整備に関する事業（8校）	H26	—	C-18	
12	武道場の新改築（1校）	H26	—	C-19	
13	防災機能の強化に関する事業（6校（1園））	H26	—	C-23のNo. 111～115 , 144	
14	市町村立学校の太陽光発電等の整備に関する事業（1箇所）	H26	—	C-24のNo. 116	
15	県立学校の構造上危険な状態にある建物の改築（のべ12校）	H27	H26	C-1のNo. 1～ 6, 8, 10, 12, 14, 15, 145	
16	県立学校の大規模改造事業（質的整備）（3校）	H26	—	C-4のNo. 50～52	
17	県立学校の屋外教育環境の整備に関する事業（運動場）（5校）	H26	—	C-6のNo. 68～72	
18	県立学校の産業教育施設整備事業（一般施設整備1校）	H26	—	C-15のNo. 93	
19	産業教育施設整備の整備 ・実験実習の発展的展開に繋がる新規整備（2箇所、2装置） ・装置の老朽化に伴う更新（17箇所、21装置）	H26	—	C-15のNo. 122～ 123、125～140	
20	【目標】 今後の水需要に適切に対応するとともに、水質の安全性を確保するための水道施設等の整備を推進する。また、島嶼県である本県において水道施設が被災した場合、水道事業体相互や他府県からの支援等が困難であり、広範囲かつ長期にわたっての断水が危惧されることから、耐震化や施設の改良等を推進する。 【定量的指標】 平成37年度を達成予定年度として、基幹管路耐震化率45%、施設改良率55%を目指す。	H37	H26	[H25]D1 No. 2～4 [H25補正]D1 No. 1 [H26]D1 No. 1～4 [H26補正]D1 No. 1	

## 平成 26 年度沖縄振興公共投資交付金に係る成果目標

番号	成果目標	達成予定 年度	中間評価 年度	対応事業	参照情報
21	障害者支援施設の大規模修繕等事業の竣工（4施設）	H26	—	D2	
22	医療施設整備を補助することにより、当該地域における安定的な医療の確保を図る。当該病院が所属する中部保健医療圏は病床過剰地域であることから、病床数を10%削減し、同医療圏の病床数の適正化に繋げる。 【目標値】民間医療機関の新築移転に伴う施設整備 1件	H26	—	D3	
23	【目標】 農業生産額・農家所得の向上、多面的機能を活かした地域の活性化や定住の促進、環境に優しい循環型・省エネ型の農村地域を構築することを目標とする。 【定量的指標】 農業生産基盤整備の強化（優良農地の確保） ・・・ 約2,000ha	H28	H27	[H25] E1のNo.1～5, 49, E2 [H25補正]E1のNo.1 [H26] E1のNo.1～2, 15～ 20, 57, E2	「農山漁村地域整備計画（きめ細やかな農業農村整備プロジェクト）」（平成24年度～平成28年度）において策定した目標に準ずる。
24	【目標】 農業生産額・農家所得の向上、多面的機能を活かした地域の活性化や定住の促進、環境に優しい循環型・省エネ型の農村地域を構築することを目標とする。 【定量的指標】 農地及び農業用施設の保全強化（優良農地の保全） ・・・ 約1,700ha	H28	H27	[H25] E1のNo.7～26, 71～ 73 [H26] E1のNo.3～14, 21～ 38, 58～60	「農山漁村地域整備計画（きめ細やかな農業農村整備プロジェクト）」（平成24年度～平成28年度）において策定した目標に準ずる。 新規地区追加による変更 H25：約1,300ha→H26：約1,700ha

## 平成 26 年度沖縄振興公共投資交付金に係る成果目標

番号	成果目標	達成予定 年度	中間評価 年度	対応事業	参照情報
25	<p>【目標】 多面的機能を活かした地域の活性化や定住の促進、環境に優しい循環型・省エネ型の農村地域を構築することを目標とする。</p> <p>【定量的指標】 生活環境基盤の強化（集落排水処理人口の向上） ・・・ 約17,000人</p>	H28	H27	[H25]E1のNo.28～37 [H26]E1のNo.40～47	「農山漁村地域整備計画（きめ細やかな農業農村整備プロジェクト）」（平成24年度～平成28年度）において策定した目標に準ずる。 地区数減等による変更 H25：約19,000人→H26：約17,000人
26	<p>【目標】 多面的機能を活かした地域の活性化や定住の促進、環境に優しい循環型・省エネ型の農村地域を構築することを目標とする。</p> <p>【定量的指標】 生活環境基盤の強化（定住化促進に向けた環境基盤整備） ・・・ 約40集落</p>	H28	H27	[H25]E1のNo.38～48 [H26]E1のNo.48～56	「農山漁村地域整備計画（きめ細やかな農業農村整備プロジェクト）」（平成24年度～平成28年度）において策定した目標に準ずる。
27	<p>【目標】 農業生産額・農家所得の向上、多面的機能を活かした地域の活性化や定住の促進、環境に優しい循環型・省エネ型の農村地域を構築することを目標とする。</p> <p>【定量的指標】 美ら海・農業の推進（赤土等流出防止対策） ・・・ 約1,300ha</p>	H28	H27	[H25]E1のNo.27 [H26]E1のNo.39	「農山漁村地域整備計画（きめ細やかな農業農村整備プロジェクト）」（平成24年度～平成28年度）において策定した目標に準ずる。 地区数減等による変更 H25：約1,400ha→H26：約1,300ha
28	<p>【目標】 担い手への土地利用集積の推進による規模拡大の実現や地域内の未・低利用地を新たに飼料生産基盤に活用することにより畜産主産地の形成を促進する。</p> <p>【定量的指標】 草地の整備：18.02ha 肉用牛飼養頭数の増：1,171頭</p>	H30	—	[H26]E1のNo. 61	

## 平成 26 年度沖縄振興公共投資交付金に係る成果目標

番号	成果目標	達成予定 年度	中間評価 年度	対応事業	参照情報
29	山地災害防止対策が実施される山地災害危険地区数 5地区	H27	—	[H26] E1のNo. 66 ~70	
30	集落周辺の保安林の機能強化と生活環境を保全・形成するための森林整備地区数 1地区	H26	—	[H26] E1のNo. 71	
31	漁場の後背地における森林の整備地区数 1地区	H28	—	[H26] E1のNo. 72 [H26補正] E1の No. 1	
32	【目標】 耕作放棄地等を解消するとともに、適切な森林整備事業を実施し、森林の持つ多面的機能の発揮を図る。 【定量的指標】 侵入木により過密化した人工林等において、4.5haの植栽及び86.6haの保育を実施する。	H27	—	[H25] E-1のNo. 50 ~53 [H26] E-1のNo. 62 ~65	
33	【目標】望ましい林業構造の確立 【定量的指標】原木の平均取扱量 【目標値】現状値 (H24) 774m <sup>3</sup> 、目標値 (H31) 1010m <sup>3</sup>	H31	H29	[H26] E5のNo. 1~ 2	
34	【目標】 安全で快適な漁港の形成による漁村の再生 【定量的指標】 ・外郭施設整備（砂留堤） L=74m 塩屋漁港 ・漁港環境施設整備（多目的広場・休憩所） 一式 渡名喜漁港	H29	—	[H25] E1のNO. 61~ 73, 76 [H26] E1のNO. 73~ 84, 87	
35	【目標】 高潮・波浪等による被害から海岸を防護し、もって国土の保全を図る。 【定量的指標】 ・防護面積 28.7ha, 防護人口 781人（屋我地地区） ・防護面積 5.61ha, 防護人口 116人（伊是名地区）	H29	—	[H25] E1の No. 74, 75, 77 [H26] E1のNO. 85~ 86, 88	

## 平成 26 年度沖縄振興公共投資交付金に係る成果目標

番号	成果目標	達成予定 年度	中間評価 年度	対応事業	参照情報
36	<p>【目標】 地震や津波による災害の未然防止、被害の拡大防止、被災時の応急対策を図る際に必要となる計画策定及び施設整備をモデル地区2箇所で行う。</p> <p>【定量的指標】 防災・減災対策 完了地区を率で算出する。 現況値(H25年度末) 0% 最終目標値(H27年度末) 100% (参考) ・渡名喜地区：避難対象者数 535人 ・佐良浜地区：避難対象者数 890人</p>	H26	—	[H25]E4 [H26]E4	
37	<p>【目標】 地域特性に応じた交通・輸送基盤の整備（生活に密着した道路整備）</p> <p>【定量的指標】 道路を整備し、開通延長整備率を算出する。 現況値(H26) 0% 最終目標値(H28) 100%</p>	H28	—	[H26]G No. 1～ 10, 13～20, 22, 255	沖縄21世紀ビジョン実施計画 【施策展開】2-(6)-ア 地域特性に応じた生活基盤の整備 ※道路街路課（道路事業）
38	<p>【目標】 各拠点を結ぶ道路網の整備（陸上交通基盤の整備：ハシゴ道路ネットワークの構築）</p> <p>【定量的指標】 道路を整備し、開通延長整備率を算出する。 現況値(H26) 0% 最終目標値(H28) 100%</p>	H28	—	[H26]G No. 11～ 12, 255	沖縄21世紀ビジョン実施計画 【施策展開】3-(1)-ウ 陸上交通基盤の整備 ※道路街路課（道路事業）
39	<p>【目標】 地域特性に応じた道路整備とバス路線の維持・確保（地域特性に応じた道路整備：定住を支援する道路整備）</p> <p>【定量的指標】 道路を整備し、開通延長整備率を算出する。 現況値(H26) 0% 最終目標値(H28) 100%</p>	H28	—	[H26]G No. 21, 23～ 33, 255, 552	沖縄21世紀ビジョン実施計画 【施策展開】3-(11)-ウ 交通基盤の整備と交通ネットワークの充実強化 ※道路街路課（道路事業）

## 平成 26 年度沖縄振興公共投資交付金に係る成果目標

番号	成果目標	達成予定 年度	中間評価 年度	対応事業	参照情報
40	<p>【目標】 安全で快適な生活環境の創出（歩いて暮らせる環境づくりの推進：街路整備事業）</p> <p>【定量的指標】 事業完了数（箇所） 現況値（H26）0箇所 最終目標値（H28）24箇所</p>	H28	—	[H26]G No. 34～48, 51～55, 255, 256, 271～280, 321～322, 335～339, 354～357, 378～379, 388～389, 396～397, 405～407, 420～421, 470, 487～488	沖縄21世紀ビジョン実施計画 【施策展開】1-(7)-イ 歩いて暮らせる環境づくりの推進 ※道路街路課（街路事業）
41	<p>【目標】 各拠点を結ぶ道路網の整備（陸上交通基盤の整備：ハシゴ道路ネットワークの構築）</p> <p>【定量的指標】 道路を整備し、安全かつ円滑な道路の整備率を算出する 現況値（H26）17% 最終目標値（H28）24%</p>	H28	—	[H26]G No. 49～50, 255	沖縄21世紀ビジョン実施計画 【施策展開】3-(1)-ウ 陸上交通基盤の整備 ※道路街路課（街路事業）
42	<p>【目標】</p> <p>①安全で快適な生活環境の創出 （安全でゆとりある道路空間）</p> <p>②交通基盤の整備による観光客の移動の円滑化 （観光地巡りが楽しくなるみちづくり）</p> <p>【定量的指標】 平成28年度までに4.5kmの走行空間を整備</p>	H28	—	H26Gの No. 57, 68～72, 77～83 85～86, 89～90, 92～95, 259, 537～540	・歩行空間の整備（沖縄21世紀ビジョン実施計画（平成24年9月）P72, 173）
43	<p>【目標】</p> <p>①安全で快適な生活環境の創出 （安全でゆとりある道路空間）</p> <p>②交通安全対策の推進 （交通安全環境の整備）</p> <p>【定量的指標】 平成28年度までに事故危険箇所の事故発生件数3割抑止</p>	H28	—	H26G No. 56, 58～61, 73～76, 84, 96～100, 257, 261	・歩行空間の整備 ・交通安全施設の整備 （沖縄21世紀ビジョン実施計画（平成24年9月）P72, 120）

## 平成 26 年度沖縄振興公共投資交付金に係る成果目標

番号	成果目標	達成予定 年度	中間評価 年度	対応事業	参照情報
44	<b>【目標】</b> ①運輸部門の低炭素化の推進 (公共交通機関利用の拡大) ②コンパクトな都市構造の形式と交通流対策 (公共交通機関の整備・利用促進) ③公共交通利用環境の改善 (バス利用環境の整備) <b>【定量的指標】</b> 平成28年度までにバス停止屋45基を整備	H28	—	H26G No. 87, 91	・バス利用環境改善事業 (沖縄21世紀ビジョン実施計 画 (平成24年9月) P34, 40, 75)
45	<b>【目標】</b> ①商店街・中心市街地の活性化と商業事業者の振興 (商店街・中心市街地の環境整備) <b>【定量的指標】</b> 平成27年度までコミュニティ道路を1箇所整備	H28	—	H26G No. 88	・コミュニティ道路整備事業 (沖縄21世紀ビジョン実施計 画 (平成24年9月) P256)
46	<b>【目標】</b> ①景観資源の保全・再生・利用 (無電柱化の推進) ②安全で快適な生活環境の創出 (安全でゆとりある道路空間の創出) ③輸送手段及び避難地等の確保 (緊急物資輸送機能の確保) <b>【定量的指標】</b> 平成28年度までに無電柱化12kmを推進	H28	—	H26G No. 101~106	・無電柱化推進事業 (沖縄21世紀ビジョン実施計 画 (平成24年9月) P64, 72, 125)
47	<b>【目標】</b> ①生活基盤等の防災・減災対策 (公共施設等における耐震化対策の推進) <b>【定量的指標】</b> 平成28年度までに道路橋の補修・耐震補強105箇所実施	H28	—	H26Gの No. 107~ 146, 262, 535, 536	・橋梁長寿命化修繕事業 (沖縄21世紀ビジョン実施計 画 (平成24年9月) P127)



## 平成 26 年度沖縄振興公共投資交付金に係る成果目標

番号	成果目標	達成予定 年度	中間評価 年度	対応事業	参照情報
48	<p>【目標】 ①輸送手段及び避難地等の確保 (緊急物資輸送機能の確保)</p> <p>【定量的指標】 平成28年度までに道路法面等対策60箇所実施</p>	H28	—	H26Gの No. 147～ 205, 258, 260, 541, 5 47, 555	・災害防除(道路) (沖縄21世紀ビジョン実施計 画(平成24年9月)P125)
49	<p>【目標】 地域住民の生活に密着した市町村道の整備を推進し、安全で円滑 な交通の確保、生活環境の向上を図る。</p> <p>【指標】 (道路の整備延長) / (対策期間における要整備箇所延長) × 100</p> <p>【目標値】 現況値(H24) 12% 中間目標値(H26) 17% 最終目標値 (H28) 55%</p>	H28	H26	[H26]Gの No. 281, 282, 310～ 312, 340, 358～ 365, 380, 390, 398～ 402, 408～410, 422 ～425, 434～ 437, 440～ 442, 444, 446, 447, 4 51, 453～ 457, 466, 471～ 475, 481～483, 489 ～ 491, 500, 501, 507, 5 08, 510, 511, 515, 52 0, 524, 544, 545	
50	<p>【目標】 集中豪雨の多発による洪水や都市化の進展に伴う被害リスクの増 大に対し、迅速な情報提供や総合的な浸水対策を実施することによ り県民が安全・安心に暮らせる生活の確保を図る。</p> <p>【指標】 整備河川における整備の進捗状況に応じた氾濫面積の合計 Σ (各整備河川の整備前想定氾濫面積 × (100% - 事業進捗率%))</p> <p>【目標値】 整備河川における氾濫面積を3.55km<sup>2</sup>(H22)から2.00km<sup>2</sup>に縮小</p>	H26	—	[H25]GのNo.212～ 214, 216～219, 455 [H26]GのNo. 225, 226, 228～ 231, 479 [H26補正]GのNo1.2	社会資本総合整備計画の「県 民が安全・安心に暮らせる総合 的な浸水対策の推進」計画に位 置付け、社会資本整備総合交付 金で実施する同整備計画の対象 事業と一体となって目標を達成 する。

## 平成 26 年度沖縄振興公共投資交付金に係る成果目標

番号	成果目標	達成予定 年度	中間評価 年度	対応事業	参照情報
51	<p>【目標】 沖縄県は台風常襲地帯であることに加え、地球温暖化の気候変動に伴う集中豪雨など災害の危険度が高いことから、県民の生命及び財産を守り、あわせて沖縄振興のための社会資本を保全する必要がある。災害の未然防止のため土砂災害対策を推進することにより、災害に強い県土をつくるとともに、安全安心な生活環境の確保を図る。</p> <p>【指標】 1) 土砂災害のおそれのある人家約2,100戸を保全するため土砂災害対策を推進する。(うち約500戸の土砂災害対策を完了させる) 2) 土砂災害のおそれのある災害時要援護関連施設の保全について6施設の土砂災害対策を推進する。(うち4施設の土砂災害対策を完了させる)</p> <p>【目標値】 現況値 (H22) 約4,500戸・30施設、中間目標値 — 、最終目標値 (H26) 約6,600戸・36施設</p>	H26	—	[H25] GのNo.215, 220 ~223 Gの補正No.4 [H26] GのNo. 227, 232, 233	社会資本整備計画の「災害に強い県土づくり～土砂災害対策の推進～」に位置付け、社会資本整備総合交付金（防災・安全交付金）と一体となって目標を達成する。

## 平成 26 年度沖縄振興公共投資交付金に係る成果目標

番号	成果目標	達成予定 年度	中間評価 年度	対応事業	参照情報
52	<p>【目標】 沖縄県は台風の常襲地帯であり、海岸は高潮、波浪等による被害を度々受けている。海岸保全施設の整備は進んでいるものの、未だに高潮、越波による災害が発生しており整備を推進する必要がある。</p> <p>一方、優れた自然景観を有する本県の海岸は、観光立県沖縄の貴重な観光資源となっている。</p> <p>このため、防護が必要な海岸において所要の安全を確保するとともに、環境や利用にも配慮し、防護・環境・利用が調和した総合的な海岸整備を推進する。</p> <p>【指標】 高潮・波浪、老朽化及び侵食に対する安全・安心の確保のため、想定浸水面積を163.8ha(H22)から17.3ha(H26)に減少させる。</p> <p>【目標値】 現況値(H22)163.8ha、中間目標値一、最終目標値(H26)17.3ha</p>	H26	—	[H25]GのNo.224～226, 253, 254 [H26]GのNo.234～237, 263, 264	<p>社会資本整備計画の「災害に強い県土づくり～海岸における安全・安心の確保～(防災・安全)」に位置付け、社会資本整備総合交付金(防災・安全交付金)と一体となって目標を達成する。</p> <p>(変更内容) 新規事業追加により、想定浸水面積が増加したため。</p>
53	<p>【目標】 沖縄都市モノレールを沖縄自動車道(西原入口)まで延長整備することで、効果的・広域的な利用を推進し、定時定速かつ利便性の高い公共交通ネットワークを形成するとともに、モノレールの需要を喚起し、自動車から公共交通への転換を図ることで、那覇都市圏の交通渋滞緩和に寄与する。</p> <p>【指標】 沖縄都市モノレールを整備し、定時定速かつ利便性の高い公共交通ネットワークを形成、確保することで、モノレール乗客数を増加を図る。</p> <p>【目標値】 現況値(H22)35,551人/日 中間目標値(H30)40,542人/日 最終目標値(H31)50,166人/日</p>	H31	—	[H26]GのNo.62～67, 206, 265～267, 271, 280, 300～302, 336, 338, 339, 350～352	

## 平成 26 年度沖縄振興公共投資交付金に係る成果目標

番号	成果目標	達成予定 年度	中間評価 年度	対応事業	参照情報
54	<p>【目標】 沖縄県では、沖縄振興計画等に基づいて自然・歴史・平和の学習やレクリエーション需要を満たすとともに、災害時の避難場所ともなる県営都市公園の整備を図っている。引き続き、従来計画を推進すると共に、長寿・健康福祉社会といった社会情勢の変化に対応した公園施設のバリアフリー化や老朽化施設の再整備等、利用者がより安全で安心して利用でき、観光にも資する公園整備を目指す。</p> <p>【指標】 ①県営公園整備面積 ②県営全9公園の利用者数</p> <p>【目標値】 ①431ha (H22年度末)→446ha (H26年度末) ②500万人 (H22年度末)→520万人 (H26年度末)</p>	H26	—	[H25]Gの No. 237, 238, 262	社会資本総合整備計画に位置づけ、社会資本整備総合交付金で実施する都市公園整備事業と一体となって、目標を達成する。
55	<p>【目標】 沖縄県では、沖縄振興計画等に基づいて自然・歴史・平和の学習やレクリエーション需要を満たすとともに、災害時の避難場所ともなる県営都市公園の整備を図っている。引き続き、従来計画を推進すると共に、長寿・健康福祉社会といった社会情勢の変化に対応した公園施設のバリアフリー化や老朽化施設の再整備等、利用者がより安全で安心して利用でき、観光にも資する公園整備を目指す。</p> <p>【指標】 ①県営公園整備面積 ②県営全9公園の利用者数</p> <p>【目標値】 ①431ha (H25年度末)→436ha (H30年度末) ②547万人 (H24年度末)→570万人 (H30年度末)</p>	H30	H28	[H26]Gの No. 246, 247, 268, 269, 548	社会資本総合整備計画に位置づけ、社会資本整備総合交付金で実施する都市公園整備事業と一体となって、目標を達成する。

## 平成 26 年度沖縄振興公共投資交付金に係る成果目標

番号	成果目標	達成予定 年度	中間評価 年度	対応事業	参照情報
56	<p>【目標】 都市公園整備事業の推進を図ることにより、良好な地域環境の形成、自然環境の保全、災害時における緊急避難地の確保等、快適で安全で安心した都市環境を提供するとともに、公園利用者の利用利便性の向上を目指す。</p> <p>【定量的指標】 那覇市における一人当たり公園面積を5.45㎡/人（H21年度末）から5.61㎡/人（H26年度末）に増加する。</p>	H26	—	[H25]GのNo.273～284, 288, 289, 291, 292 [H26]GのNo.284～295, 304, 305, 307, 308, 309	社会資本整備総合整備計画の「那覇市都市公園整備推進計画」に位置づけ、社会資本整備総合交付金で実施する同整備計の対象事業と一体となって目標を達成する。
57	<p>【目標】 都市公園整備事業の推進を図ることにより、良好な地域環境の形成、自然環境の保全、災害時における緊急避難地の確保等、快適で安全で安心した都市環境を提供するとともに、公園利用者の利用利便性の向上を目指す。</p> <p>【定量的指標】 松山公園（修景施設）の年間利用者（入場者）数を75千人（H21年度末）から90千人（H26年度末）にする。</p>	H26	—	[H25]GのNo.290 [H26]GのNo.306	社会資本整備総合整備計画の「那覇市都市公園整備推進計画」に位置づけ、社会資本整備総合交付金で実施する同整備計の対象事業と一体となって目標を達成する。
58	長寿命化計画に基づく老朽化施設の改築等が必要な那覇市営公園141箇所のうち、中央公園外33箇所において、危険度の高い遊戯施設等を優先的に30基改築・更新する。	H26	—	[H26]GのNo.296	

## 平成 26 年度沖縄振興公共投資交付金に係る成果目標

番号	成果目標	達成予定 年度	中間評価 年度	対応事業	参照情報
60	<p>【目標】 環境保全機能、レクリエーション機能、防災機能、景観形成機能といった、緑のもつ機能に合った公園整備や公園施設の改築・更新を行い、より一層市民が身近に緑と親しめる環境を創出し、快適で魅力ある都市づくりを推進する。</p> <p>【指標】 1) 宜野湾市における一人当たりの公園面積を4.03㎡/人（H24）から4.38㎡/人（H28）に増加 2) 平成28年度までに宜野湾市内都市公園36箇所の内15箇所の遊戯施設の改築・更新を図り、安全で安心して利用できる都市公園の整備を行う。</p> <p>【目標値】 1) 宜野湾市における一人当たりの公園面積 現況（H24）4.03㎡/人 ⇒ 中間（H26）4.17㎡/人 ⇒ 最終（H28）4.38㎡/人 2) 遊戯施設の改築・更新 現況（H25末）6施設 ⇒ 最終（H28）15施設</p>	H28	H26	[H25]GのNo.300～302 [H26]G No.315～317	
61	<p>【目標】 都市の拡大に伴う生活環境の悪化や都市生活に生じる緊張感からの解放などから、豊かな市民生活を営める快適な都市環境の整備を行うため、緑あふれる公園の整備をめざすとともに、老朽化した遊具等の再整備やバリアフリー化を行うことにより、利便性・安全性の向上を図る</p> <p>【定量的指標】 宮古島市におけるバリアフリー化対策適合率20%（H21末）から40%（H26末）に増加</p>	H26	—	[H25]GのNo.314 [H26]GのNo.429, 433	<p>社会資本整備計画の「宮古地区における市民や観光客の利便性・安全性の向上と環境緑地の確保」計画に位置付け、社会資本整備総合交付金で実施する同整備計画の対象事業と一体となって目標を達成する。</p> <p>【H24年度中間評価済】</p>

## 平成 26 年度沖縄振興公共投資交付金に係る成果目標

番号	成果目標	達成予定 年度	中間評価 年度	対応事業	参照情報
62	<p>【目標】 都市の拡大に伴う生活環境の悪化や都市生活に生じる緊張感からの解放などから、豊かな市民生活を営める快適な都市環境の整備を行うため、緑あふれる公園の整備をめざすとともに、老朽化した遊具等の再整備やバリアフリー化を行うことにより、利便性・安全性の向上を図る。</p> <p>【定量的指標】 宮古島市における一人あたりの都市公園面積23.47㎡（H21末）から23.87㎡（H26末）に増加</p>	H26	—	[H25] GのNo.313 [H26] GのNo.429, 433	<p>社会資本整備計画の「宮古地区における市民や観光客の利便性・安全性の向上と環境緑地の確保」計画に位置付け、社会資本整備総合交付金で実施する同整備計画の対象事業と一体となって目標を達成する。</p> <p>【H24年度中間評価済】</p>
63	<p>【目標】 石垣市における都市公園整備、既存公園のバリアフリー化及び改築等を行い、都市公園利用者である市民や観光客の利便性及び安全性の向上を図る。</p> <p>【指標】 ・川平風致公園における来園者を462,000人（H23年度末）から554,000人（H26年度末）へ増加する。</p> <p>【目標値】 ・川平風致公園の来園者：現況462,000人（H23年度末）→最終554,000人（H26年度末）</p>	H26	—	[H25] GのNo.322 [H26] GのNo.328	
64	<p>【目標】 石垣市における都市公園整備、既存公園のバリアフリー化及び改築等を行い、都市公園利用者である市民や観光客の利便性及び安全性の向上を図る。</p> <p>【指標】 ・石垣市内の都市公園において、バリアフリー化（都市公園移動円滑化基準に適合した）及び公園施設の適切な改築・更新を行う都市公園の率を11.1%（H21年度末）から100%（H26年度末）となるよう整備を推進する。</p> <p>【目標値】 ・バリアフリー化及び公園施設の適切な改築・更新を行う都市公園の率：現況11.1%（H21年度末）→最終100%（H26年度末）</p>	H26	—	[H25] GのNo.323, 328	

## 平成 26 年度沖縄振興公共投資交付金に係る成果目標

番号	成果目標	達成予定年度	中間評価年度	対応事業	参照情報
65	<p>【目標】 石垣市における都市公園整備、既存公園のバリアフリー化及び改築等を行い、都市公園利用者である市民や観光客の利便性及び安全性の向上を図る。</p> <p>【指標】 ・石垣市中央運動公園における年間利用者数を283,500人（H22年度末）から300,000人（H27年度末）となるよう整備を推進する。</p> <p>【目標値】 ・石垣市中央運動公園の年間利用者数：現況283,500人（H22年度末）→最終300,000人（H27年度末）</p>	H27	—	[H25] GのNo.323, 328	
66	<p>【目標】 石垣市公園施設長寿命化計画に基づき、老朽化した公園施設の改築等を行い、都市公園利用者の利便性及び安全性の向上を図る。</p> <p>【指標】 石垣市公園施設長寿命化計画が策定されている公園施設のうち、3公園の改築・更新を行う。（H26年末）</p>	H26	—	[H26] G No.329, 334	
67	<p>【目標】 浦添市の憩いの拠点となる都市公園整備の推進と、緑の骨格となる都市緑地の保全・活用を図るとともに、土地区画整理事業区域内の都市公園整備を推進する。また、浦添市公園施設長寿命化計画を策定し、その計画に基づき、公園施設の適切な改築・更新を行い、安全で安心して利用できる都市公園整備を推進する。</p> <p>【指標】 ・一人当たり都市公園面積を5.03㎡（H22）から5.22㎡（H26）に増加</p> <p>【目標値】 ・一人当たり都市公園面積：現況（H22）5.03㎡⇒中間（H24）5.18㎡⇒最終（H26）5.22㎡</p>	H26	—	[H25] GのNo.338～343 [H26] GのNo.344～349	<p>社会資本総合整備計画の「浦添市におけ都市公園整備の推進」に位置付け、社会資本整備総合交付金で実施する同整備計画の対象事業と一体となって目標を達成する。</p> <p>【H24年度中間評価済】</p>



## 平成 26 年度沖縄振興公共投資交付金に係る成果目標

番号	成果目標	達成予定 年度	中間評価 年度	対応事業	参照情報
68	<p>【目標】 地域住民の意見を踏まえ、安全性に配慮した親しみのある都市公園の計画的な整備を推進するとともに、競技スポーツの振興及び市民の生涯スポーツ・健康増進・レクリエーションの充実に資する都市公園の整備を目指す。</p> <p>【指標】 ・名護市における一人当たりの公園面積を18.56㎡/人（H23年度末）から19.98㎡/人（H27年度末）に増加する。</p> <p>【目標値】 名護市における1人当たりの公園面積：18.56㎡/人（H23年度末）⇒19.98㎡/人（H27年度末）</p>	H27	—	[H25]GのNo.358～361, 366～368 [H26]GのNo. 369, 370, 375～377	<p>社会資本総合整備計画の「名護市都市公園整備推進計画」に位置付け、社会資本整備総合交付金で実施する同整備計画の対象事業と一体となって目標を達成する。</p> <p>【H25年度中間評価済】</p>
69	<p>【目標】 地域住民の憩いの場の創出、健康増進を推進し、良好な市街地形成を図る為、都市公園の整備を図る。</p> <p>【指標】 糸満市における一人当たりの公園面積を16.57m2/人（H23末）～16.69m2/人（H28末）に増加する。中間年度評価（H26末）時目標16.63m2/人</p>	H28	H26	[H25]GのNo.373 [H26]GのNo. 383、No. 387	
70	<p>【目標】 H24年度にて策定した糸満市都市公園施設長寿命化策定計画をベースに緊急度の高い公園施設の改築、更新を行う。</p> <p>【定量的指標】 糸満市管内の長寿命化計画が策定されている公園のうち、10公園の改築、更新（H28末）を行う。</p>	H28	H26	[H26]G No.384	

## 平成 26 年度沖縄振興公共投資交付金に係る成果目標

番号	成果目標	達成予定 年度	中間評価 年度	対応事業	参照情報
71	<p><b>【計画の目標】</b> 本計画により、こどもの国公園を中心に都市公園の整備推進を図るとともに、都市公園の利用者の誘客を促す。 また、市民に安全で安心して公園を利用してもらえるよう、各都市公園の公園施設の老朽化や危険度に関する調査を行い、改築・更新等を目指した長寿命化計画を策定し、市民に安全で安心して利用してもらえる都市公園の整備推進を図る。</p> <p><b>【定量的指標】</b> 一人あたりの都市公園面積（㎡/人）の目標を、平成26年度末までには9.28㎡とする。 こどもの国公園については、バリアフリー化及び施設の充実を図るために園路整備を重点的に整備するとともに、市民の防災機能及び地域活性化の核施設としての都市公園整備に取り組む。なお、平成26年度末までには、公園誘客数を400,000人/年を目標とする。</p>	H26	—	[H25]GのNo.380 [H26]GのNo.393	<p>社会資本総合整備計画の「沖縄市都市公園整備計画」に位置付け、社会資本整備総合交付金で実施する同整備計画の対象事業と一体となって目標を達成する。</p> <p><b>【H24年度中間評価済】</b></p>
72	<p><b>【目標】</b> 豊見城市公園長寿命化計画において、改築・更新が必要と判断した公園施設や、有資格者による定期点検において、緊急を要する公園施設の改築・更新を推進することで、公園利用者の利便性及び安全性の向上を図る。</p> <p><b>【指標】</b> 平成32年度までに、都市公園28公園のうち20公園の遊具を更新し、利用者の安全・安心を確保する。</p> <p><b>【目標値】</b> 施設の改築・更新を行った公園数：現況値（H25末）3箇所 ⇒ 中間（H29末）12箇所 ⇒ 最終（H32末）20箇所</p>	H32	H29	[H26]G No.404	

## 平成 26 年度沖縄振興公共投資交付金に係る成果目標

番号	成果目標	達成予定 年度	中間評価 年度	対応事業	参照情報
73	<p>【目標】 うるま市の拠点となる公園の整備推進と、緑の骨格となる緑地の保全・活用及びうるま市内の公園整備を推進する。うるま市公園施設長寿命化計画に基づき、公園施設の適切な改築・更新を行い、安全・安心な公園施設の管理に努める。</p> <p>【指標】 1) 1人当たり公園面積を8.29m<sup>2</sup> (H24) から8.46m<sup>2</sup> (H28) に増加 2) 安全・安心な公園施設の管理運営</p> <p>【目標値】 1) 公園面積：現況99.1ha (H24) →中間101.2ha (H26) →最終102.5ha (H28) 1人当た公園面積：現況8.29m<sup>2</sup> (H24) →中間8.40m<sup>2</sup> (H26) →最終8.46m<sup>2</sup> (H28) 2) 公園施設の適切な改築・更新 現況 (H24) 0.0% →最終 (H25) 9.0%</p>	H28	H26	[H25] GのNo.401, 402	
74	<p>【目標】 うるま市の拠点となる公園の整備推進と、緑の骨格となる緑地の保全・活用及びうるま市内の公園整備を推進する。うるま市公園施設長寿命化計画に基づき、公園施設の適切な改築・更新を行い、安全・安心な公園施設の管理に努める。</p> <p>【指標】 1) 1人当たり公園面積を8.29m<sup>2</sup> (H24) から8.46m<sup>2</sup> (H28) に増加 2) 安全・安心な公園施設の管理運営</p> <p>【目標値】 1) 公園面積：現況99.1ha (H24) →中間101.2ha (H26) →最終102.5ha (H28) 1人当た公園面積：現況8.29m<sup>2</sup> (H24) →中間8.40m<sup>2</sup> (H26) →最終8.46m<sup>2</sup> (H28) 2) 公園施設の適切な改築・更新 現況 (H26) 33.3% →最終 (H28) 100%</p>	H28	H26	[H26] G No.415, 416	

## 平成 26 年度沖縄振興公共投資交付金に係る成果目標

番号	成果目標	達成予定 年度	中間評価 年度	対応事業	参照情報
75	<p>【目標】 都市公園として村民の健全な心身を育む場として供用しています。誰もが安全で安心して利用できるようバリアフリー対策を行い高齢化、障害者なども含めた暮らしやすいユニバーサル社会を目指します。</p> <p>【指標】 公園施設のバリアフリー化の割合 ＝高齢者等への配慮をした都市公園数／本事業での整備都市公園総数</p> <p>【目標値】 園路広場： 現況値(H22) 0.0% 最終目標値(H26) 100.0%</p>	H26	—	[H26]G No.460	
76	<p>【目標】 農村公園を含めた住民一人当たりの公園面積を20㎡/人を目標とし、現在整備中の都市公園の整備を進める。また、将来に市街地等を想定した公園誘致圏の検討及び町民のニーズ等を踏まえ、計画的な都市公園の整備（設置）を進める。</p> <p>【指標】 都市計画区域内における一人当たり都市公園面積は、平成28年度までに8.63㎡/人とする。</p> <p>【目標値】 1人当たり都市公園面積：8.44㎡/人（H23末） →8.45㎡/人（H26末） → 8.63㎡/人（H28末）</p>	H28	H26	[H25]GのNo.458 [H26]GのNo.518	社会資本整備計画の「八重瀬町都市公園整備計画」に位置付け、社会資本整備総合交付金で実施する同整備計画の対象事業と一体となって目標を達成する。

## 平成 26 年度沖縄振興公共投資交付金に係る成果目標

番号	成果目標	達成予定 年度	中間評価 年度	対応事業	参照情報
77	<p><b>【目標】</b> 南風原町における1人当たり公園面積は、4.9㎡/人（平成23年度末）と全国平均9.6㎡/人（平成20年度末）を大きく下回っていることから、町内の都市公園及び都市緑地の整備を推進することにより、花と緑が彩り潤いのあるまちづくりを目指すとともに、公園施設のバリアフリー化や老朽化施設の改築・更新等を行うことにより、だれもが安全で安心して利用できる都市公園を目指す。</p> <p><b>【定量指標】</b> 都市公園面積4.9㎡/人（平成23年度末）を8.9㎡/人（平成28年度）に増加させる。 都市公園のバリアフリー化された都市公園率14%（平成23年度末）を64%（平成28年度末）に増加させる。</p> <p><b>【目標値】</b> 南風原町1人当たり都市公園面積＝都市公園の開設面積の合計／都市計画区域人口 ・当初現況値（H23末） 4.9㎡/人 ⇒ 中間目標値（H26末）5.3㎡/人 ⇒ 最終目標値（H28末） 8.9㎡/人 南風原町のバリアフリー化された都市公園率＝バリアフリー化された都市公園の開設箇所／都市公園の開設箇所数 ・当初現況値（H23末） 14% ⇒ 中間目標値（H26末） 43% ⇒ 最終目標値（H28末） 64%</p>	H28	H26	[H25]GのNo.475～479 [H26]GのNo.494～496, 499	社会資本整備計画の「南風原町都市公園整備計画」に位置付け、社会資本整備総合交付金で実施する同整備計画の対象事業と一体となって目標を達成する。

## 平成 26 年度沖縄振興公共投資交付金に係る成果目標

番号	成果目標	達成予定 年度	中間評価 年度	対応事業	参照情報
78	<p>【目標】 公共施設の整備改善と良好な宅地の供給</p> <p>【指標】 土地区画整理事業により整備された宅地面積</p> <p>【目標値】 現況値(H24) 1,885ha 中間目標値(H28) 2,151ha 最終目標値(H33) 2,251ha</p>	H33	H28	<p>[H25]GのNo. 298, 310, 335, 336, 3 46, 378, 397, 436, 44 3, 452, 457, 460, 473</p> <p>[H26]GのNo. 313. 341. 342. 353. 3 91. 411. 426. 432. 46 2. 467. 476. 478. 492 . 497. 516. 519</p>	<p>沖縄21世紀ビジョン実施計画を参考に成果目標を設定した。土地区画整理事業の目的は、公共施設の整備改善と宅地の利用の増進を図り健全な市街地形成を図ることであることから、宅地の利用状況を示すものとした。また、社会資本整備総合計画の「駐留軍用地返還跡地利用による活力創出と安全・安心な生活を支える基盤整備」等の計画に位置づけ、社会資本整備総合交付金で実施する同整備計画の対象事業と一体となって目標を達成する。</p>

## 平成 26 年度沖縄振興公共投資交付金に係る成果目標

番号	成果目標	達成予定 年度	中間評価 年度	対応事業	参照情報
79	<p>【目標】 下水を速やかに排除・処理することにより、生活環境の改善、浸水の防除、海や河川等の公共用水域の水質汚濁の防止に積極的な役割を果たし、豊かな自然環境の保全・再生に大きく寄与する。</p> <p>【指標】 幹線整備や関連市町村の面整備に伴う汚水増に対応した処理場施設の増設を推進し、下水道処理人口を増加させる。 下水道処理人口伸び率(%) = 下水道利用可能人口の増加数(人) / H22年度当初下水道利用可能人口(人) × 100</p> <p>【目標値】 現況値(H21) - 中間目標値(H24) 3.2% 最終目標値(H26) 6.3%</p>	H26	—	<p>[H25]GのNo.227～ 236, 272, 299, 311, 312, 320, 321, 337, 356, 357, 372, 379, 388, 398, 399, 400, 410, 418, 428, 429, 442, 444, 446, 453, 456, 464, 467, 474, 481, 483, 491～493</p> <p>[H26]GのNo.238～ 245, 283, 303, 314, 327, 333, 343, 366～368, 381, 382, 392, 403, 412～414, 428, 438, 439, 448, 458, 459, 463, 465, 468, 469, 477, 480, 484, 486, 493, 498, 502, 503, 512, 513, 514, 517</p>	<p>社会資本総合整備計画に位置付け、社会資本整備総合交付金及び防災・安全交付金で実施する同整備計画の対象事業と一体となって目標を達成する。</p> <p>【H24年度中間評価済】</p>

## 平成 26 年度沖縄振興公共投資交付金に係る成果目標

番号	成果目標	達成予定 年度	中間評価 年度	対応事業	参照情報
80	<p>【目標】 下水を速やかに排除・処理することにより、生活環境の改善、浸水の防除、海や河川等の公共用水域の水質汚濁の防止に積極的な役割を果たし、豊かな自然環境の保全・再生に大きく寄与する。</p> <p>【指標】 幹線整備や関連市町村の面整備に伴う汚水増に対応した処理場施設の増設を推進し、下水道接続人口を増加させる。 下水道接続人口伸び率(%) = 下水道に接続している人口の増加数(人) / H22年度当初下水道に接続している人口(人) × 100</p> <p>【目標値】 現況値(H21) - 中間目標値(H24) 3.4% 最終目標値(H26) 6.1%</p>	H26	—	<p>[H25]GのNo.227～ 236, 272, 299, 311, 312, 320, 321, 337, 356, 357, 372, 379, 388, 398, 399, 400, 410, 418, 428, 429, 442, 444, 446, 453, 456, 464, 467, 474, 481, 483, 491～493</p> <p>[H26]GのNo.238～ 245, 283, 303, 314, 327, 333, 343, 366～368, 381, 382, 392, 403, 412～414, 428, 438, 439, 448, 458, 459, 463, 465, 468, 469, 477, 480, 484, 486, 493, 498, 502, 503, 512, 513, 514, 517</p>	<p>社会資本総合整備計画に位置付け、社会資本整備総合交付金及び防災・安全交付金で実施する同整備計画の対象事業と一体となって目標を達成する。</p> <p>【H24年度中間評価済】</p>
81	<p>【目標】 下水処理の過程で発生する消化ガスを有効利用することで、環境負荷の少ない都市の形成に寄与する。</p> <p>【指標】 下水処理の過程で発生する消化ガスのエネルギー利用を推進し、エネルギー利用率を増加させる。 エネルギー利用率(消化ガス)(%) = (エネルギー利用された量 [Nm<sup>3</sup>/日]) / (発生ガス量 [Nm<sup>3</sup>/日]) × 100</p> <p>【目標値】 現況値(H21) 48.5% 中間目標値(H23) 54.9% 最終目標値(H26) 60.3%</p>	H26	—	<p>[H25]GのNo. 231, 233, 234</p> <p>[H26]GのNo.242</p>	<p>社会資本総合整備計画に位置付け、社会資本整備総合交付金及び防災・安全交付金で実施する同整備計画の対象事業と一体となって目標を達成する。</p> <p>【H23年度中間評価済】</p>



## 平成 26 年度沖縄振興公共投資交付金に係る成果目標

番号	成果目標	達成予定 年度	中間評価 年度	対応事業	参照情報
82	<p>【目標】 長寿命化計画及び総合地震対策計画に基づく施設の改築を推進することで、老朽化による事故発生や施設の機能停止を未然に防止し、また下水道施設が被災した場合においても、果たすべき機能を確保すし被害の影響を最小限に抑制する。</p> <p>【指標】 長寿命化計画及び総合地震対策計画を策定し、計画に基づく施設の改築を推進することで重要な管渠の地震対策実施率を増加させる。 重要な管渠の地震対策実施率(%) = (重要な管渠のうち地震化または減災対策を施した管渠(m)) / (重要な管渠の延長(m)) × 100</p> <p>【目標値】 現況値(H21) 16.9% 中間目標値(H23) 20.8% 最終目標値(H26) 24.1%</p>	H26	—	<p>[H25]GのNo. 227, 236, 272, 299, 312, 320, 321, 337, 356, 357, 379, 388, 398, 399, 400, 410, 418, 429, 481, 483, 492, 493</p> <p>[H26]GのNo. 238~ 240, 244, 245, 283, 314, 327, 343, 366~ 368, 382, 392, 403, 413, 414, 438, 448, 459, 463, 502, 503, 513, 514</p>	<p>社会資本総合整備計画に位置付け、社会資本整備総合交付金及び防災・安全交付金で実施する同整備計画の対象事業と一体となって目標を達成する。</p> <p>【H23年度中間評価済】</p>
83	<p>【目標】 沖縄県の地域活性化と観光振興を支援する港湾整備及び快適で潤いのある環境の創造と活気あふれる“みなと”まちづくりを図る。</p> <p>【指標】 定期船が就航している港において、港湾来訪者の利便性と快適性を確保する整備の達成率を76%から92%へ向上させる。</p>	H28	H26	<p>[H25]GのNo.186~ 188, 194~196, 199~ 207, 210, 211, 256, 257, 500~508</p> <p>[H26]GのNo.214~ 218, 220~ 221, 223, 224, 270, 28, 532, 533, 534</p>	<p>中間評価目標値 89%(H26末)</p>

## 平成 26 年度沖縄振興公共投資交付金に係る成果目標

番号	成果目標	達成予定 年度	中間評価 年度	対応事業	参照情報
84	<p>【目標】 沖縄県の地域活性化と観光振興を支援する港湾整備及び快適で潤いのある環境の創造と活気あふれる“みなと”まちづくりを図る。</p> <p>【指標】 地域や離島の安定した生活を確保するため、定期船や貨物船の安全を確保する整備の達成率を39%から82%へ向上させる。</p>	H28	H26	[H25] GのNo.185～188, 194～198, 204～208, 256, 257, 506 [H26] GのNo.211, 214～216, 218, 219, 221, 222, 270, 529, 530	中間評価目標値 60%(H26末)
85	<p>【目標】 沖縄県の地域活性化と観光振興を支援する港湾整備及び快適で潤いのある環境の創造と活気あふれる“みなと”まちづくりを図る。</p> <p>【指標】 ダイビング活動や遊漁活動を主とする小型船利用者の安全性と利便性を確保するため、整備の達成率を36%から60%へ向上させる。</p>	H28	H26	[H25] GのNo.185～208, 210, 211, 256, 257, 499 [H26] GのNo.207～224, 270, 527, 553	中間評価目標値 54%(H26末)
86	<p>【目標】 沖縄県の地域活性化と観光振興を支援する港湾整備及び快適で潤いのある環境の創造と活気あふれる“みなと”まちづくりを図る。</p> <p>【指標】 沖縄県及び那覇港管理組合の管理港湾施設について、効率的・効果的・計画的な維持管理を実施するため、維持管理計画の策定率を51%から100%へ向上させる。</p>	H28	H26	[H25] GのNo.185～211 [H26] GのNo.207～224, 531, 553	中間評価目標値 100%(H26末)

## 平成 26 年度沖縄振興公共投資交付金に係る成果目標

番号	成果目標	達成予定 年度	中間評価 年度	対応事業	参照情報
87	<p>【目標】 港湾緑地・係留施設の整備及びその他周辺の老朽化した港湾施設の改良を行うことにより、港湾施設の利便性を高め、地域住民及び観光客の利用促進を図り、親水性のある港湾環境空間の創出を図る。</p> <p>【指標】 石垣港の年間利用者数を2,131,612人(H21)から2,450,000人(H26)までに15%増加 (石垣港の年間利用者数の増加率)=(評価時点の年間利用者数-H21の年間利用者数)/(H21の年間利用者数)(%)</p> <p>【目標値】 現況値(H22) 2,131千人 中間目標値(H24) 2,327人(9%増) 最終目標値(H26) 2,450千人(15%増)</p>	H26	—	[H25]GのNo. 317, 327, 523 [H26]GのNo. 324, 326, 332	【H24年度中間評価済】
88	<p>【目標】 港湾緑地・臨港道路等の整備及びその他周辺の老朽化した港湾施設の改良を行うことにより、港湾施設の利便性を高め、地域住民及び観光客の利用促進を図る。</p> <p>【指標】 既存施設の延命化を図るために計画的な施設改良を実施する。 既存施設延命化のため維持管理計画に基づく施設改良完了箇所数(H22当初現在計画箇所数 全10箇所)</p> <p>【目標値】 現況値(H22) 0% 中間目標値(H24) 90%(9箇所) 最終目標値(H26) 100%(10箇所)</p>	H26	—	[H25]GのNo.316 [H26]GのNo.323	【H24年度中間評価済】

## 平成 26 年度沖縄振興公共投資交付金に係る成果目標

番号	成果目標	達成予定 年度	中間評価 年度	対応事業	参照情報
89	<p>【目標】 施設の適切な機能を維持するために効率的・効果的・計画的な維持管理を実施する。</p> <p>【指標】 国有港湾施設を除く、港湾施設について効率的・効果的・計画的な維持管理を実施するため、維持管理計画を実施する。 効率的・効果的・計画的な維持管理のための計画策定施設数（防波堤・岸壁・物揚場等の石垣市管理港湾施設 22施設）</p> <p>【目標値】 現況値(H22) 0%(0箇所) 中間目標値(H24) 100%(22箇所) 最終目標値(H26) 100%(22箇所)</p>	H26	—	[H24] GのNo.311 [H26] GのNo.325	【H24年度中間評価済】
90	<p>【目標】 施設の適切な機能を維持するために効率的・効果的・計画的な維持管理を実施する。</p> <p>【指標】 国有港湾施設を除く、港湾施設について効率的・効果的・計画的な維持管理を実施するため、維持管理計画を実施する。 平良港の効率的・効果的・計画的な維持管理のための計画策定施設数（防波堤・物揚場等の管理施設 16施設）</p> <p>【目標値】 現況値(H22) 19%(3箇所) 中間目標値(H24) 100%(16箇所) 最終目標値(H26) 100%(16箇所)</p>	H26	—	[H25] GのNo.522 [H26] GのNo.427	

## 平成 26 年度沖縄振興公共投資交付金に係る成果目標

番号	成果目標	達成予定 年度	中間評価 年度	対応事業	参照情報
91	<p>【目標】 『多様化する居住ニーズに対応した良質な住宅ストックの形成を推進することにより、ゆとりとうるおいのあるすまい・まちづくりを実現する。』 『進展する高齢化社会や障害者への対応を推進することにより、すべての人にやさしいすまい・まちづくりを実現する。』</p> <p>【指標】 ①公営住宅の最低居住面積水準未達世帯の割合 ＝最低居住面積水準未達の公営住宅の世帯数／公営住宅の世帯 総数 ②公営住宅のバリアフリー化の割合 ＝高齢者等への配慮をした公営住宅の世帯数／公営住宅の世帯 総数</p> <p>【目標値】 ①現況値(H22) 11.4% 最終目標値(H26) 8.8% ②現況値(H22) 29.8% 最終目標値(H26) 40.1%</p>	H26	—	<p>[H25] GのNo.239～ 243, 286, 287, 303, 304, 315, 324～ 326, 362～ 365, 381, 403～ 405, 414, 415, 420, 421, 431～435, 438～ 441, 466, 484～ 486, 488, 494, 495, 497, 498, 520, 521, 524, 525 Gの補正No.10 [H26] GのNo.248～ 254, 297～299, 318～320, 330～ 331, 371～374, 385～386, 394～ 395, 417～419, 430～ 431, 443, 445, 449, 450, 452, 461, 464, 485, 504～ 506, 509, 521～ 523, 525～ 526, 542, 543, 546, 551, 554, 556</p>	<p>社会資本総合整備計画の「沖縄県における住宅セーフティネットの構築」計画に位置付け、社会資本整備総合交付金で実施する同整備計画の対象事業と一体となって目標を達成する。</p>
92	<p>【目標】 自然公園施設の利便性をあげることにより、多くの県民に優れた自然景観や自然環境を楽しんでもらう。</p> <p>【定量的指標】 本部ふるさと歩道整備 解説板6基の設置 喜屋武岬園地の駐車場等の再整備</p>	H26	—	<p>[H25] H2 [H26] H2</p>	

## 平成 26 年度沖縄振興公共投資交付金に係る成果目標

番号	成果目標	達成予定 年度	中間評価 年度	対応事業	参照情報
93	特別支援学校の新增築（1校）	H26	-	C-10のNo. 146	
94	県立学校の新增築（2校）	H26	-	C-12のNo. 147, 148	
95	<p><b>【計画の目標】</b> 本計画により、こどもの国公園を中心に都市公園の整備推進を図るとともに、都市公園の利用者の誘客を促す。 また、市民に安全で安心して公園を利用してもらえるよう、各都市公園の公園施設の老朽化や危険度に関する調査を行い、改築・更新等を目指した長寿命化計画を策定し、市民に安全で安心して利用してもらえる都市公園の整備推進を図る。</p> <p><b>【定量的指標】</b> 一人あたりの都市公園面積（㎡/人）の目標を、平成30年度末までには8.98㎡とする。 こどもの国公園については、バリアフリー化及び施設の充実を図るために園路整備を重点的に整備するとともに、市民の防災機能及び地域活性化の核施設としての都市公園整備に取り組む。なお、平成30年度末までには、公園誘客数を416,250人/年を目標とする。</p>	H30	H28	[H26]Gの No. 393, 549	

## 平成 26 年度沖縄振興公共投資交付金に係る成果目標

番号	成果目標	達成予定 年度	中間評価 年度	対応事業	参照情報
96	<p>【目標】 都市公園として村民の健全な心身を育む場として供用しています。誰もが安全で安心して利用できるようバリアフリー対策を行い高齢化、障害者なども含めた暮らしやすいユニバーサル社会を目指します。</p> <p>【指標】 ユニバーサルデザインを取り入れた遊具設置公園数</p> <p>【目標値】 遊戯施設： 現況値(H26) 0箇所 最終目標値(H27) 1箇所</p>	H27	—	[H26]GのNo. 550	